

住宅 ボウ ド の 実態と 対策

愛知県の令和4年中の住宅を対象とした侵入盗の認知件数は1062件で減少傾向にありますが、1件あたりの被害総額は約190万円と、近年増加傾向にあります。

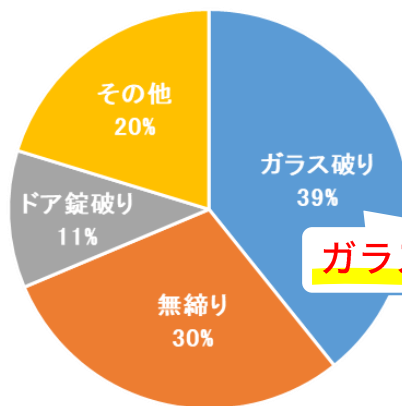
また、窃盗グループによる高所得者層を狙った被害も発生しており、名簿、SNS、過去に発生した高額窃盗現場等を調べ上げた上で犯行を敢行していると思われる。



令和4年中の住宅対象侵入盗認知件数

	住宅対象侵入盗	空き巣	忍込み	居空き
令和4年中	1062件	739件	271件	52件
前年比	-15件、-1.4%	-49件、-6.2%	+32件、+13.4%	+2件、+4.0%

令和4年中の侵入手段

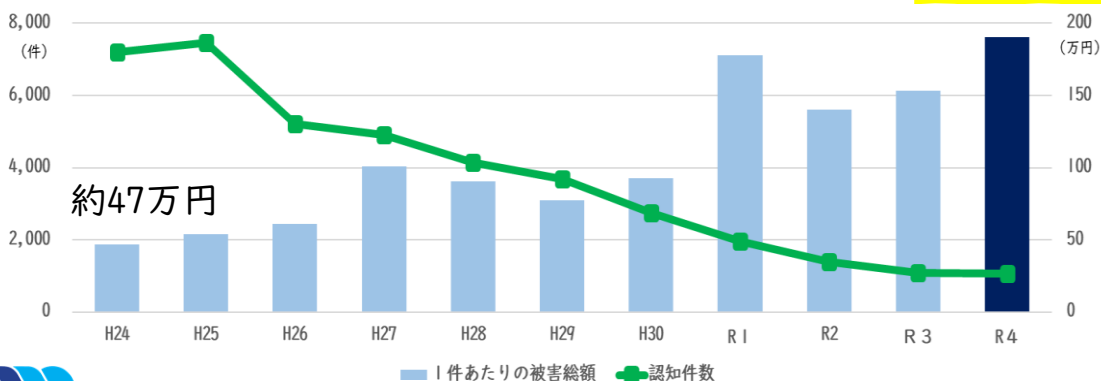


ガラスを割って侵入

空き巣…家人等が不在の住宅の屋内に侵入し、金品を窃取するもの
 忍込み…夜間家人等の就寝時に住宅の屋内に侵入し、金品を窃取するもの
 居空き…家人等が在宅し、昼寝、食事等をしているときに住宅の屋内に侵入し、金品を窃取するもの



過去10年間の住宅対象認知件数と1件あたりの被害総額の推移



まずは窓の防犯対策

被害の多くは窓を割って侵入されているため、窓に補助錠や警報機等を設置して対策しましょう。



補助錠はサッシの上部に取り付けると効果的！



ドロボウが嫌がる防犯カメラを設置しましょう



電気がついてるから部屋にだれか居るのかな…

上部に付いた補助錠は、外からだと手が届きにくいな…



窓の施錠は確実に！補助錠・警報機の設置

- ・ 就寝時や在宅時にも必ずカギをかけましょう。
- ・ 補助錠は、サッシの上部に取り付けた方が高い効果を得られます。
- ・ そのほか、窓の開閉に反応する警報機の設置を検討しましょう。

不在と思われない！

室内灯を常に点灯しておくなど不在と思われないようにしましょう。

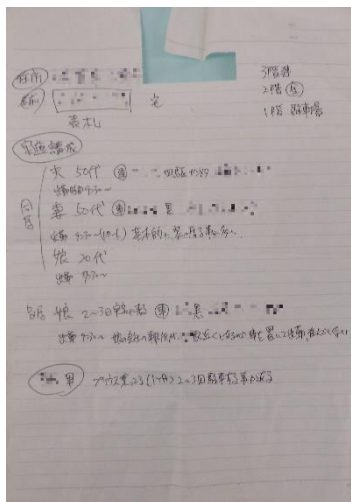
窃盗グループへの対策

愛知県警察が検挙した窃盗グループに対する捜査では、ターゲットとなった被害者の家族構成、行動歴、自宅内外の間取りなど詳細に調べ上げたメモが発見されています。

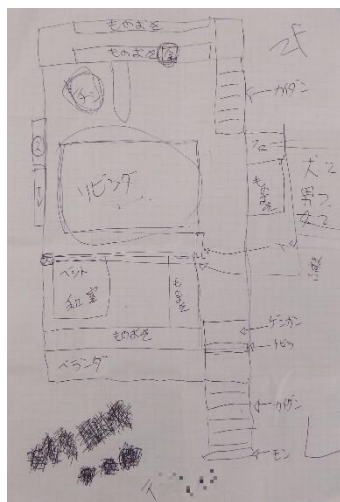
犯行の実態からワンランク上の対策が必要です。



防犯カメラ映像（一部加工） 令和2年4月



家族構成



間取り

押収されたメモ（一部加工） 令和3年2月

ホームセキュリティによる早い段階で異常を知らせるシステム構築

ドロボウは犯行中に大きな警報音がしたり、人に見られたり、通報されることを嫌います。侵入検知センサーを敷地内の複数箇所に設置したり、警告音を鳴らすシステムを導入する等、早い段階で周囲に異常を知らせることが大切です。

自己資産、行動等の情報をSNSでタイムリーに発信しない

窃盗グループが個人情報や行動情報を綿密に収集した上で犯行に及ぶ実態があります。住所やタイムリーな行動が特定されるようなSNSは投稿しない。他人に個人情報（自己資産）を必要以上に話さない。自宅にある貴重品を第三者の目に触れさせないようにしましょう。



これさえあれば必ず役立つ！

防犯情報
まるわかりアプリ

住まい

通学

通勤

安心

アイチポリス



主な機能を紹介



警察署から配信された情報をリアルタイムに確認できます。

パトネットあいち

犯罪、交通重大情報等をマップで確認できます。

マップ機能

事前登録した相手に現在地を連絡できます。

イマココ機能

画面をタップすると大音量でブザーが鳴ります。

防犯ブザー機能 痴漢撃退機能



iOS 端末の方はこちら (iPhone)

ストア



アプリ



Android 端末の方はこちら

※画像はイメージです。本アプリは無料で利用できますが、ダウンロード及び利用時にはデータ通信料がかかります。